

「岡山健康科学」投稿規定

2022年3月改訂

1. 本誌は、医療・保健・福祉および教育の向上に資する内容の論文等の投稿を受け、これを審査のうえ掲載する。論文等は、他の雑誌に掲載されていないもの、あるいは投稿予定のないものに限り受け付ける。
2. 原稿提出締め切りは1月初旬とする。(刊行日は3月末日)
3. 原稿の種類は、以下の種別に区分される。
 - 1) 総説
 - 2) 原著(広義)
 - (1) 原著(狭義)
 - (2) 短報
 - (3) 症例報告
 - 3) その他
4. 研究倫理においては、ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。また、原則として厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」などの医学研究に関する指針に従うこと。倫理審査を受けて承認されていること。
5. 原稿は、原則として横書きとし、Microsoft社Wordを使用して作成する。A4判用紙1ページ当たり、和文の場合は2段×21文字×40行、欧文の場合はダブル・スペースで2段×44文字×40行とする。文字サイズは11ptとする。
6. 使用するフォントは、原則として和文はMS P明朝(全角：句読点及び記号を含む)、欧文はCentury(半角：句読点及び記号を含む)とする。
7. 原稿分量の上限は、原則として、図表を含め、刷り上がりA4判用紙25ページ以内とする。なお、論文抄録については、3ページ程度とする。
8. 論文の構成は、表題、本文、文献の順序とし、以下の様式に従って作成する。引用文献等は、原則として論文末又は章末に一括する。
 - 1) 表題
原稿の第1頁に、論文の題名、著者名、所属機関名、キーワード(3語)、要旨の順に記載する。著者、共著者の所属の表記は、氏名の右肩および所属の冒頭に1)2)というように脚注番号をつける。
 - 2) 本文

原則として、緒言、方法（対象と方法）、結果、考察、結論、必要ならば謝辞の順に書き、これら見出しに 1. 2. 3. ……の番号を伏す。章中の項目は 1), 2), 3), …… とし、項目以下は (1), (2), (3) とする。アラビア数字や外国語の文字は原則として半角とする。

3) 文献

引用文献は引用順に番号をつけて列記する。本文中の引用箇所（パラグラフの末尾）に脚注番号を記載する。脚注番号は半角数字に半角括弧で括る。文献の省略は公の省略法

(Index Medicus など) に従う。引用文献の著者氏名が 4 名以上の場合には最初の 3 名を書き、他は・他、または et al. とする。

① 雑誌の場合…著者名：題名。雑誌名、巻(号)：頁、発行年。

(例) 1) 大嶽昇弘, 林 典雄, 山田みゆき・他：牽引装置の牽引力の再現性について。理学療法科学, 13 (4) : 191-194, 1998.

2) Kobetic R, Triolo RJ, Marsolais E, et al.: Muscle selection and walking performance of multichannel FES systems for ambulation in paraplegia. IEEE Trans Rehabil Eng, 5(1): 23-29, 1997.

② 単行本の場合…著者名：書名。出版社、発行地、頁、発行年。

(例) 1) 千野直一：臨床筋電図・電気診断学入門。医学書院、東京、102-105, 1977.

2) Kapandji IA: The physiology of the joint. Churchill Livingstone, New York, 165-180, 1982.

3) Shumway-Cook A, Wollacott MH: モーターコントロール 運動制御の理論から臨床実践へ。(訳 田中 繁・他), 医歯薬出版, 東京, 428, 2011.

4) Thom M, Sisodiya S, Najm I: Neuropathology of epilepsy. In: Love S, et al. (eds): Greenfield's Neuropathology, 8th ed, Hodder Arnold, London, 833-887, 2008.

③ 電子文献の場合…著者名：書名。入手先 URL, 閲覧日。

(例) 1) 厚生労働省：介護給付費実態調査月報（平成 19 年 1 月審査分）。

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kaigo/kyufu/2007/01.html>（閲覧日 2007 年 3 月 29 日）。

9. 図表および写真は、本文中に挿入箇所を指示したうえ、本文とは別のファイルに、1 枚 1 点として作成する。図表のタイトルは、図の場合は下部、表の場合は上部に表記する。原則として、図表等は白黒印刷とする。カラー印刷を希望する場合は、その旨を併せて註記することとする。

10. Microsoft Word 形式で保存した完成原稿（図表等を含む）は、下記の提出先にメールにて送信する。ただし、表を Microsoft Excel で作成している場合は、Excel 形式のファイルを併せて提出することとする。図がある場合は、その画像データを tiff, jpeg, png, eps 等の一般的な画像形式で保存したものを併せて提出する。

11. 原稿の採否は査読結果に基づき紀要編集委員会が決定する。また、紀要頁数等を勘案の上、編集委員会の判断によりリライト、縮小等を求める場合もある。

12. 校正の際の訂正加筆は、図表のレイアウト及び植字上の誤りに限るものとし、内容に関する訂正、挿入、削除は認めない。

13. 本誌に掲載された論文の著作権は、全て本山学園に帰属する。他の文献から文章・図・表などを転載される場合は、あらかじめ著作権者の了解を得ること。原著者との交渉は投稿者において直接行うこと。また、それらには出所を明記すること。

14. 原稿提出先

〒700-0913

岡山県岡山市北区大供3丁目2-18

岡山医療専門職大学 大学紀要委員会

電話：086-233-8020

E-mail：suzuki@opu.ac.jp（鈴木宛）